

脳神経外科東横浜病院 研究実施のお知らせ

本院で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	動脈硬化性の急性頭蓋内主幹動脈閉塞に対する血管内治療に関する後ろ向き登録調査 [倫理審査受付番号：第 2021-1 号]
研究責任者氏名	脳神経外科東横浜病院 郭 樟吾
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2030 年 12 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。 疾患名： 頭蓋内脳主幹動脈急性閉塞による急性期脳梗塞 診療科名等： 脳神経外科 受診日：西暦 2017 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	頭蓋内動脈硬化性病変の急性閉塞による脳梗塞に対してカテーテル治療を行った患者さんの臨床像を明らかにします。本邦の治療法、転帰などを把握し、将来の適正な治療戦略を検討する際の重要な情報を得ることができます。
研究の方法	2017 年 1 月 1 日より 2019 年 12 月 31 日までの間に、当院で、頭蓋内動脈硬化性病変の急性閉塞による脳梗塞に対してカテーテル治療を行った症例を対象とします。治療法や脳梗塞の再発などの入院後の経過などのデータを収集します。主な評価項目は、90 日後の ADL の自立の程度や再閉塞の有無までの時間です。
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本院の研究代表者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者 脳神経外科東横浜病院 郭 樟吾 研究事務局 脳神経外科東横浜病院 医局 その他約 140 施設が参加します。
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果

	の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：脳神経外科 郭 樟吾（研究代表者） 郭 樟吾（研究担当者） 神奈川県横浜市神奈川区羽沢町 888 番地 Tel : 045-383-1121 Fax : 045-383-5000 平日（9 時～17 時） 045-383-1121 夜間・休日（9 時～17 時） 045-383-1121